

## PTA 連合会研究大会開催される



10月23日(水)、地域交流センターゆうにおいて、砂川市PTA 連合会の研究大会が開催されました。

この事業は「いきいき家庭セミナー」としても実施している事業で、この日は、北海道新聞パラスポーツアドバイザーでパラアイスホッケー元日本代表のゴールキーパーでもある永瀬充氏を講師にお招きし、「夢への挑戦、不可能への挑戦」をテーマとした講演が行われました。

講演では、2010年のバンクーバー冬季パラリンピックで獲得した銀メダルや現役時代に使用していた道具も披露しながら、「『不可能』というのは、挑戦しなければ証明されない」とお話しされ、選手としては退かれています。今もなおそのような気持ちで果敢に様々な挑戦を続けているということでした。来場者からは「心に残る言葉、刺さる言葉があったので参加してよかった」「子どもたちにも聞かせてあげたい」といった感想が寄せられていました。

この研究大会をきっかけに、変革期の今日を力強く生き抜くため、講師の永瀬氏のように、様々なことに挑戦し、学び続けることにつながるといいですね。



## 給食センターへ

## お米が寄贈されました



11月11日(月)、JA 新すながわゆめぴりか生産協議会(熊谷智克会長)から学校給食用にゆめぴりか特別栽培米 150kg が寄贈されました。同協議会からの寄贈は、平成 25 年から続き 12 回目となります。

寄贈されたゆめぴりかは、11月15日(金)に豆腐の味噌汁といわしオレンジ煮、肉じゃがと一緒に子どもたちへ提供され、いつものななつぼしとは少し違うお米をおいしくいただきました。

